

# 2019年 企画展示コーナー

企画展示コーナーでは、平和・人権・環境に関する問題について、3か月ごとにさまざまな展示を行っています。現在開催中の企画展示については、ホームページをご覧ください。

4月～6月

## 戦時下の女性と子どもたち

昭和6年から15年におよぶ戦争の中、戦争の体制に組み込まれた女性や子どもたちの姿を通し、あらためて「戦争の悲惨さ」「平和の尊さ」について考えて頂けるよう企画展示しました。また、平成30年度に寄贈して頂いた貴重な品々もあわせて展示しました。



## 平和の風 沖縄から

7月～9月

先の日本の戦争の中で3か月にわたり地上戦が行われた沖縄。その戦いに年齢、性別、その立場を問わず幾多の人々が巻き込まれ、亡くられました。救われぬ姿を心に刻み、今に至る「平和を求める沖縄の心」の原点としてこの戦いにも向き合いたいと企画展示しました。



10月～12月

## LGBT — 私たちのColor —

世界的に性の多様化を求める波が広がる中、なお偏見や差別を受ける性的マイノリティの方々も少なくありません。この企画展ではイラストパネルを通して性的マイノリティの人たちの困りごとや悩みなどを紹介し「LGBT」「性的マイノリティ」について柔軟な考え方をもち、その理解を深めていけるよう開催しました。



## 戦時法制下の市民の暮らし

1月～3月

日中戦争が拡大する中、「国民精神総動員運動」や「隣組」により動員や物資の配給、防空活動、そして思想の統制や相互監視などの影響を受けたそんな市民の姿を、当資料館所蔵の写真、パネルや市中央図書館所蔵の貴重な資料で当時の実像として呈示し、戦争の一断面として企画展示しました。

